アスク薬品株式会社

ASK Intercity® PHAMACEUTICALS AND EXTRACTS

News2610
2026.09.30

Ⅰ．温故知新：ブドウ／エビカズラ（Vitis spp.）：西アジア原産 生命力の象徴「葡萄唐草模様（葉・蔓・実）」 ヨーロッパブドウ（Vitis vinifera）と日本固有種マスカット・ベーリー A(Vitis labrusca)

赤ブドウの葉（ヨーロッパブドウ）

伝承から生まれた医薬品
生命力の象徴：城壁や棺の壁を護る
美と健康の象徴：
ブドウを踏むワイナリーの娘は美脚である
脚の血管の壁・静脈の健康を護る医薬品



★「赤ブドウ葉」伝承利用から医薬品としての利用へ

50 年頃　ディオスコリデス薬物誌に収載
　葉や巻きひげの絞り汁を服用：血性下痢、吐血、胃炎
　葉を患部にあてる　　：頭痛、炎症、胸やけ
1990 年　医薬公定書「フランス植物治療薬指針」に収載
1995 年　Dr. M.H. Kreuter /Flachsmann が、赤ブドウ葉乾燥エキス「EFLA®」を開発
1996 年　フランス薬局方モノグラフ収載
2009 年　公定書 ESCOP モノグラフ収載（➡2020 年更新）
　適応：下肢むくみ、疼痛など静脈瘤関連症状の対症療法
2010 年　公定書 EMA モノグラフに収載（➡2017 年更新）
　適応：下肢むくみ、静脈瘤を特徴とし、ふくらはぎの痛み、疲労などを自覚症状とする慢性静脈不全の治療
2012 年　アスク薬品　国内 RCT 臨床試験での赤ブドウ葉乾燥エキスの「脚のむくみ軽減効果」について論文発表
2013 年　国内で赤ブドウ葉製剤「Antistax®」がハーブ医薬品第 1 号（OTC 薬）として上市
2013 年　厚労省：ブドウ葉の食薬区分を再審議し、「食品」に分類
2017 年　赤ブドウ葉乾燥エキス「EFLA®」機能性表示届出受理　「夕方の脚のむくみ軽減」
2025 年　欧州薬局方モノグラフ収載

現在、フランス、ドイツ、スペインなどで医薬品として流通

マスカット・ベーリー A（越後エビカズラ）

「ヨーロッパブドウ♂」と「アメリカブドウ♀」の交配で誕生
日本固有の赤ワイン用品種（食用としても流通）
「日本のワインの父」川上善兵衛が開発
病気に強く多収性、豪雪の高田でも育つ強さ
善兵衛が各地のぶどう園に苗木を配布し全国に広まる。
「ヨーロッパブドウ♂」と「アメリカブドウ♀」の交配で誕生
日本固有の赤ワイン用品種（食用としても流通）

★川上善兵衛（1868 ～1944）：日本ワインの父
1868 年　頸城群北方村（現 上越市）の大地主の長男として誕生
1875 年　7 歳で家督を相続
10 代　「殖産興業・国利民福」の理念と赤ワインとの出会い：
　豪雪地の越後の米農家の苦労を見て、地元に新しい産業を作りたいと考える。
　地域復興について勝海舟に相談した際、赤ワインと出会う。
　ブドウの栽培は、新しい産業として農民救済にもつながると考えた。
20 代～　ブドウの栽培とワイン作りへ：
1890 年　コメ農地ではなく自宅の大庭園を壊し、岩の原葡萄園を開場
1893 年　初めて葡萄酒を醸造。酸味が強く失敗に終わる。
1922 年　気候風土に適した品種の改良を開始
1927 年　1 万 311 回の品種交雑からマスカット・ベーリー A など 22 品種が誕生
1934 年　寿屋（現サントリー）と共同出資で株式会社寿葡萄園を設立（現岩の原葡萄園）≪寿屋の経営支援と技術交流の始まり≫
1935 年　坂口謹一郎教授、鳥居信治郎社長とともに山梨の登美農園（現 登美の丘の地）を訪問　▶▶▶ 右面Ⅳ．参照
1936 年　寿屋が登美農園の地を譲り受け、現「登美の丘ワイナリー」へと再生が始まる（初代農場長は善兵衛翁の子息）
　▶▶▶ 右面Ⅳ．参照
1940 年　論文「交配に依るブドウ品種の育成」を発表
1941 年　日本農学会より「日本農学賞」を受賞（民間人初）
2013 年　マスカット・ベーリー A が、OIV（国際ブドウ・ワイン機構）に品種登録。現在、赤ワイン用品種で国内一番の収穫量を誇り、各ワイナリーで個性豊かなワインが造られている。

マスカット・ベーリー A の醸造所は、裏面「リレー de ウォーク」をご参照ください。

赤ブドウ葉エキスとブドウ葉の成分比較　～フラボノイド類～　分析：アスク薬品（株）品質管理部門



① 赤ブドウ葉乾燥エキス
（ヨーロッパ種の赤ブドウ葉が原料）
Polyphenols　≧30%



② ブドウ葉

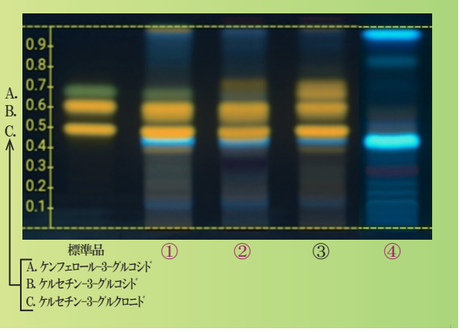


③ ブドウ葉
「甲州」



④ 赤ワイン

「ブラック・クイーン」
善兵衛開発の赤ワイン用国産ブドウ品種



Ⅱ．学術、海外のハーブ医薬品・食品についての情報

公定書情報アップデート：

1）ESCOP
- 西洋タンポポ　地上部と根
  Taraxici herba cum radice
  (Dandelione herb with root) (6/2/2026)

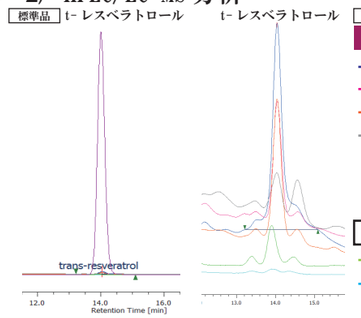
2）欧州薬局方（11.7）収載
- 赤ブドウ葉
  GRAPEVINE LEAF
  Vitis vinefera Folium

Ⅲ．製品情報：赤ワインと白ワインの成分比較

（品質管理部門　今井）

1）HPTLC成分パターン分析（t- レスベラトロール、カテキン類）　2）HPLC/LC-MS 分析





① 赤ワインに、t- レスベラトロールが確認できた。
② 白ワインに、t- レスベラトロールが確認できなかった。

Ⅳ．ワークライフバランス：サントリー 登美の丘ワイナリー訪問　2025 年 11 月 18 日



日本のワインぶどうの父
川上善兵衛
（写真：岩の原葡萄園　所蔵）

1934 年　寿屋の経営支援と技術交流の始まり

1935 年　3人で登美農園（現 登美の丘の地）を訪問、ワイン造りの環境の素晴らしさに三人涙する。
1936 年　寿屋が登美農園の経営を継承。
初代農場長に、川上善兵衛翁の義理の息子 川上英夫氏
☆越後岩の原葡萄園との強い絆
☆「川上品種」の実験場としての役割
新潟以外の土地での大規模栽培の重要な拠点

寿屋（現サントリー）
創業者
鳥井信治郎

鳥井に善兵衛を紹介



「ワイン造りは、ブドウ造りから」
（写真：上越市提供、撮影：雁島一三氏）

運命の橋渡し
発酵と醸造の世界的権威
坂口謹一郎（坂謹）

赤玉ポートワインの売れ行き好調
「原料を国産ぶどうにすることで
日本に貢献したい。」醸造の指導を仰ぐ。

親戚関係

登美の丘ワイナリー 見学ツアー

「亡き人に見せたいよ。緑に山一面に広がるフランスの葡萄」（現在は、甲州の畑）

★参加者：久田、風間

① 10:15 集合











③昔ながらのスイッチバック走行を披露



④小型タンクでの醗酵

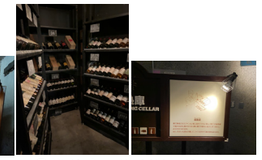
②ワイン造りの素晴らしい環境に、「善兵衛と鳥井が手を取り合って涙をのんだ」と逸話の残る 登美の丘の地



⑤熟成庫の中は「樽熟成」と「瓶熟成」の2エリアに分かれています。



⑥発酵後の若いワインは、樽に詰めてゆっくり熟成



⑦樽熟成の後は瓶に詰めてさらに寝かせる。

実践



ワイン テイスティング中
「口に含んでみる」



⑧ワインの神様は見ています。

⑩ブドウの葉の持ち帰りについて、ご快諾いただきました。

感謝



川上品種
ブラック・クイーン



甲州

«見学工程»
⓪ 受付
→ ① 10:15 集合
→→ ② 見学用ぶどう畑「甲州」
→→ ③（バスで移動）
→→ ④ FROM FARM 醸造棟
→→ ⑤ 熟成庫
→→ ⑥ 樽熟成
→→ ⑦ 瓶熟成
→→ ⑧ テイスティングルームにて試飲
→→ ⑨ 富士見テラスにて試飲
→→ ⑩ ぶどう葉の収穫
　ブラック・クイーン、カベルネ・ソーヴィニヨン

≪赤代表≫
マスカット・ベーリー A



≪白代表≫
甲州



⑨ワインの美味しさはもちろん、その深みやおもしろさ を再認識したツアーでした。

◇変えます「仕事の質」◇　　◇変えません「変化を視る秤」◇

「古人の跡を求めず　古人の求めしところを求めよ」　芭蕉と弘法大使に倣い歩き、気づき・楽しみを見つける：
2) リレー de ウォーク　国産ワイナリー巡り 7230 km　(2025 年 7 月 1 日～ 2026 年 6 月 30 日)
「日本ワインの父」川上善兵衛によって開発された日本固有種「マスカット・ベーリー A」を求めて

MAPPLE

2026 年 5 月末　7662.6 km　GOAL!!　東京の深川ワイナリーに到着

14. NASU WINE（2025 年 6 月末　通過　592.2 km）
130 年以上続く、国内でも数少ない歴史ある小さなワイナリー。

24. はちのへワイナリー（2025 年 8 月末　通過　1502.1 km）
栽培の地は八戸市の南郷地区。陵地の起伏に富んだ地勢や寒暖差のある気候、土壌はブドウ栽培にも適した土地だといえる。当ワイナリーを通して八戸市を日本に知ってもらう発信基地になることを望む。2019 年 6 月工場オープン。

28. むつみワイナリー（2025 年 9 月末　通過　2037.0 km）
潟上市天王にある自社生産ワイナリー、まだまだ始まったばかりのワイナリー。造園会社の敷地内で自社栽培自社醸造。

44. 丹波ワイン（2025 年 10 月末　通過　3411.0 km）
日本固有の黒ブドウ品種、マスカットベーリー A については、主に山梨からのブドウを仕入れて醸造。
すべて日光を直接、房に当てる垣根仕立て。

49. 奥出雲葡萄園　自然と共生するワイン造り。(2025 年 11 月末　通過　3704.9 km)
島根県南西部、広島との県境に位置する雲南市。山間部にある、斐伊川が流れる自然豊かな町。

55. 花瀬ワイナリー　2020 年 10 月設立 (2025 年 12 月末　通過　4430.8 km)
30 年にわたりブドウ栽培を行ってきた鹿児島の「クラシックブドウはまだ農園」が、ブドウ栽培からワインづくりまでを一貫して手掛けるために設立。

69. 井上ワイナリー（2026 年 2 月末　通過　5591.0 km）
高温多雨の高知の気候風土でブドウ栽培を行っていくうえでの難問は台風や雨の対策。困難と言われた高知産のワイン造りへの道が開かれた。

82. 仲村わいん工房（2026 年 3 月末　通過　6252.8 km）
1988 年　祖父の代から受け継がれてきた飛鳥の地で「ワインを作る」と初代がんこおやじが宣言。
葡萄があかんかったら美味しいワインはでけへんのや。がんこ親父が命がけで開拓した畑。

87. はままつフルーツパークワイナリー（2026 年 4 月末　通過　6946.4 km）
静岡県西部初の醸造型ワイナリー、浜松市内でワインの醸造をしているのはここだけ。

98. 深川ワイナリー（2026 年 5 月末 到着）
ビルの屋上でブドウを栽培。プランター栽培で 100 本強の苗を植えている。3 年目になる今年 8 月に初めてバケツ 1 杯分のブドウを収穫できた。



8. つくばワイン

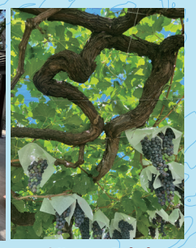
つくば市のワインの歴史：
2017 年 12 月 「つくばワイン・フルーツ酒特区」認定
これを受け、果実酒製造免許を取得するための基準が緩和され、小規模な生産者によるつくばワインの生産がスタート。
2019 年　第一号つくばワイナリー、2020 年にはつくばヴィンヤードの栗原醸造所がープン。
筑波山麓は花崗岩という土壌が広がり、仏や伊など、この土壌を有する町はワインの銘醸地となっている。



7. つくばヴィンヤード（栗原醸造所）



37. 五一ワイン



メルローの古木

1911 年（明治 44 年）　創業者「林　五一」により桔梗ヶ原での果樹栽培の開始。
開園 100 年の老舗ワイナリー
1919 年（大正 8 年）より　ワイン醸造開始。

五一に大きな影響を与えたのが「日本のワインの父」と呼ばれた川上善兵衛。

(C)2019 Shobunsha Publications,Inc.

S. アスク薬品株式会社
1. Funabashi Coq Winary
2. SAWA WINES
3. 九十九里ワイナリー
4. 齋藤ぶどう園
5. 船越ワイナリー
6. 牛久シャトー
7. 栗原醸造所ワイナリー
8. つくばワイナリー
9. 兎田ワイナリー
10. 秩父ワイン
11. 榛東ワイナリー
12. 奥利根ワイナリー
13. ココ・ファーム・ワイナリー
14. NASU WINE
渡邊葡萄園醸造
15. いわきワイナリー
16. ふくしま逢瀬ワイナリー
17. (株) 吾妻山麓醸造所
WINARY AZUMA SANROKU
18. 秋保ワイナリー
19. 了美 vinyard and winary
20. 南三陸ワイナリー
21. 神田葡萄園
22. 自園自醸ワイン紫波
23. KOTO ワイン盛岡
24. はちのへワイナリー
25. ドメーヌ・レゾン
26. 千歳ワイナリー/
北海道中央葡萄酒
27. 小坂七滝ワイナリー
28. むつみワイナリー
29. (有) 朝日町ワイン
30. (有) タケダワイナリー
31. 高畠ワイナリー
32. レスカルゴワイナリー
33. ルサンクワイナリー
34. 岩の原葡萄園
35. 小布施ワイナリー
36. 楠ワイナリー
37. 塩尻ぶどう園 (ワイナリー群)
五一ワイン
38. ホーライサンワイナリー
やまふじぶどう園
39. 能登ワイン
40. 金沢ワイナリー
41. 白山ワイナリー
42. ヒトミワイナリー
43. 栗東 (RITTO) ワイナリー
44. 丹波ワイン
45. 北条ワイナリー
46. ひるぜんワイナリー
47. 大山ワイナリー
48. 島根ワイナリー
49. 奥出雲葡萄園
50. 山口ワイナリー
51. ぶどうの樹のワイナリー
52. 巨峰ワイナリー
53. 菊鹿ワイナリー
54. 熊本ワインファーム
55. 花瀬ワイナリー
56. 都城ワイナリー
57. 都農ワイナリー
58. 五ヶ瀬ワイナリー
59. 久住ワイナリー
60. 安心院葡萄酒工房 (あじむ)
61. ワタリセファーム&ワイナリー
62. 周防大島ワイナリー
63. (株) 広島三次ワイナリー
64. せらワイナリー
65. No.505 Hiroshima winary
66. 瀬戸内醸造所
67. 大三島みんなのワイナリー
68. 内子ワイナリー
69. 井上ワイナリー
70. ミシマファームワイナリー
71. Natan 葡萄酒醸造所
72. さぬきワイナリー
73. ふなおワイナリー
74. ドメーヌ・テッタ domaine tetta
75. kibi foods (株)
kibi valley
76. サッポロビール岡山ワイナリー
グランポーレ
77. これさとワイナリー
78. ボタニカル・ライフ uni
79. 島之内フジマル醸造所
80. カタシモワイナリー
81. 飛鳥ワイナリー
82. 仲村わいん工房
83. 和歌山ワイナリー/湯浅ワイナリー
84. 國津果實酒醸造所
85. 最良天然ワイン醸造
86. 小牧ワイナリー
87. はままつフルーツ
パークワイナリー
88. 中伊豆ワイナリーシャトー TS
89. 北野呂醸造 (有)
90. まるき葡萄酒
大日本山梨葡萄酒会社
91. 勝沼醸造
92. ダイヤモンド酒造
93. サントリー登美の丘ワイナリー
94. ケントクワイナリー
95. 鎌倉ワイナリー
96. 横濱ワイナリー
97. 東京ワイナリー
98. 深川ワイナリー

強い絆

お問合せ先：**アスク薬品株式会社**
TEL：047-399-7598　E-mail: info@askic.co.jp

元気 長寿 楽 南行徳

©2026 アスク薬品株式会社